



全農埼玉県本部運営委員会会長賞

大すきなじかん

行田市立東小学校 二年

上村 紳うえむら しん

ぼくのうちの日曜日は、おひるごはんにかならずおにぎりをたべます。おとうさんがつくってくれます。

おとうさんのつくったおにぎりは、丸いような三かくのような、すこしいびつな形をしています。でもぼくは、おとうさんのつくるおにぎりが大きいです。

おとうさんは、ぼくや妹たちがたべやすいように、大きさをかえてつくってくれます。なので、まだはしがつかえない妹たちも、じ分でじょうずにたべることができて、とてもえがおになります。

ぼくはこんぶおにぎりが大すきです。妹はしゃ

けやわかめごはんのおにぎりで、おかあさんはめんたいこのおにぎりがお気に入りです。おとうさんはみんなのことを考えて、みんながえがおになるためにいっしょうけんめいつくってくれます。

いつものごはんときはいそがしそうにたべているおかあさんも、ゆっくりとうれしそうにたべています。ふだんしごとで、よるおそくにかえってくるおとうさんも、日曜日は一しよにたべることができて、うれしいです。

おとうさんのつくるおにぎりは、ぼくたちかぞくのおなかをまんぷくにしてくれるだけではなく、こころをしあわせでいっばいにしてくれる力があります。

形はいびつで、すぐにくずれてしまうこともあるけれど、おとうさんのつくるおにぎりは、ぼくたちかぞくにとっては大すきなごちそうです。